

Umbrella Edgeデータセンターがクエアキュートで提供開始；タロ（メキシコ）

内容

[はじめに](#)

[情報](#)

はじめに

2021年10月22日より、Umbrellaのお客様はメキシコのQuerétaroにある最新のエッジデータセンターに接続し、DNS、セキュアWebゲートウェイ、クラウド配信ファイアウォールなどの完全なSIGサービスを利用できるようになりました。

情報

IPSecトンネル接続用に新しい領域[LA-1](#)が作成されました。この地域の最初のメンバーは、クエレタロとフロリダ州マイアミです。マイアミは、将来的には独自のIPアドレスを持つ2つ目のラテンアメリカのDCに置き換えられる予定です。Atlantaを使用して自動フェールオーバーを実行することも、バックアップトンネル用に別のデータセンターを手動で設定することもできます。

この新しいエッジデータセンターは急速に拡大しています[グローバルネットワーク](#)。シスコの[革新的なグローバルクラウドアーキテクチャ](#)とエニーキャストルーティングにより、この地域の大半のお客様はこの新しいデータセンターに自動的に接続します。

また、すべてのデータセンターの高い稼働時間を維持するように努める一方で、ルーティングソリューションのoutaugmentedは、データセンターが使用不可能な理由が何であれ、トラフィックを次に近いデータセンターにシームレスかつ自動的にルーティングします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。